

保証とアフターサービス

- 保証書は取扱説明書と併載しています。内容をよくお読みの上大切に保管してください。
- 保証期間はご購入いただいた日より1年間です。
- 保障期間中に正常な使用状態において、万一故障した場合無料で修理いたします。
- 保障期間中の修理など不明な点がありましたら、窓口までお問い合わせ下さい。
- 保障期間経過後の修理については窓口へご相談下さい。修理すれば機能が維持できる場合にはお客様のご要望により有償修理致します。

■保証書

■品名	AOI001-MIF-001
■お買い上げ日	年 月 日
■保証期間	お買い上げ日から1年間
■お客様	ご住所：〒 -
	お名前：
	TEL：
■販売店	

※情報の取り扱いについて

保証書にご記入いただきました個人情報(住所・氏名・電話番号)につきまして、以下の通りに取扱いたします。

利用目的：記載された情報は本製品にかかわる業務においてのみ利用します。

お問い合わせ先

株式会社 青井黒板製作所 <http://www.aoikokuban.co.jp>

大阪事業部

〒567-0016 大阪府茨木市十日市町9-8

TEL.072-643-8800 (代) / FAX.072-643-8808

東京事業部

〒165-0026 東京都中野区新井1-1-5

TEL.03-3387-3330 (代) / FAX.03-3387-6155

マルチメディアインターフェース 取扱説明書

AOI001-MIF-001

アオイ

1. 安全上の注意

1. ご使用の前に

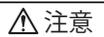
お買い上げいただきまして、ありがとうございます。

本製品を正しく安全に使用いただくため、使用を開始する前に必ず、この取扱説明書の「安全上の注意」をお読みにになり、十分ご理解してからご使用して下さい。使用方法、メンテナンスの説明も、併せてよくお読み下さるようお願い申し上げます。

2. 絵表示の表記について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

 この記号は禁止(してはいけないこと)を示しています。

 この記号は行動を強制したり指示したりする内容を示しています。

 この記号は注意(警告を含む)しなければならない内容を示しています。

3. 異常時の処置について

 **警告**

 万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。
煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
お客さまによる修理は危険ですから絶対おやめください。

 万一内部に水や異物等が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて当社にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

 万一本機を落としたり、カバーを破壊した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて当社にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

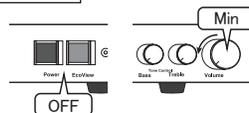
5. スペック

仕様

映像信号	コンポジットビデオ	0.75Vp-p / 75Ω
	アナログ RGB	0.75Vp-p / 75Ω Sync On Green 対応 最大解像度 2400x1280 ドット
	HDMI	HDMI Version 1.3 準拠 対応解像度 480i, 480p, 720p, 1080i, 1080p
音声信号	ステレオミニジャック	0.6V ~ 2.0Vrms (フロントパネル)
	ステレオミニジャック	0.6V ~ 2.0Vrms (リアパネル)
	HDMI	HDMI Version 1.3 準拠 ARC 非対応 リニア PCM 対応 DolbyDigital 5.1ch 2ch ダウンミックス対応 DTS 2ch ダウンミックス対応
	パワーアンプ	低音調整 -12dB ~ +0dB 高音調整 -12dB ~ +0dB 音量調整 -40dB ~ +0dB 最大 20W/ チャンネル 歪率 0.003% (1KHz/W 時)
その他信号	USB	USB1.1 準拠、USB2.0 準拠
主電源		AC80V ~ AC120V 50Hz/60Hz
最大消費電力		800W (本機内部は 60W)
動作温度		5°C ~ 45°C
寸法	幅	482.6mm
	高さ	44.0mm
	奥行	160.0mm (突起物を除く)
	備考	EIA19 インチラック準拠

4. 操作方法

事前準備



- ①主電源スイッチを OFF にします。
- ②エコビュールイト電源スイッチを OFF にします。
- ⑪音量つまみを左側にまわし音量を最小にします。

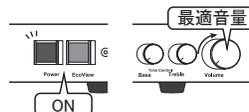
各入力機器の接続します。

- ⑫主電源入力コンセントを付属の3P プラグケーブルを用いて元電源コンセントへ接続します。
- ⑬アナログ RGB 入力端子にパソコン等のアナログ RGB 映像出力ケーブルを接続します。
- ⑭コンポジット映像信号入力端子にビデオデッキ等のコンポジット映像出力ケーブルを接続します。
- ⑮オーディオ信号入力端子にパソコン、ビデオデッキ等の音声出力ケーブルを接続します。
- ⑯HDMI 入力端子にパソコン、DVD プレーヤー等の HDMI 信号ケーブルを接続します。
- ⑰USB 入力端子にパソコン等の USB ケーブルを接続します。
- ⑱オーディオ信号入力端子にパソコン、ビデオデッキ等の音声出力ケーブルを接続します。

各出力機器を接続します。

- ③主電源連動出力コンセントに電源を必要とする機器を接続します。
- ⑩主電源連動出力コンセントに電源を必要とする機器を接続します。
- ④エコビュールイト出力コンセントにエコビュールイトを接続します。
- ⑥アナログ RGB 出力端子に TV モニタ、プロジェクター等の映像機器を接続します。
- ⑧コンポジット映像信号出力端子に TV モニタ、プロジェクター等の映像機器を接続します。
- ⑨HDMI 映出力端子に TV モニタ、プロジェクター等の映像機器を接続します。
- ⑧USB 出力端子に USB 周辺機器を接続します。
- ⑩スピーカー出力端子にスピーカーを接続します。
左スピーカーを LEFT、右スピーカーを RIGHT に接続します。
プラス線を赤端子、マイナス線を黒端子に接続します。

起動・音量調整



- ①主電源スイッチを ON にします。
エコビュールイトを点灯するには②エコビュールイト電源スイッチを ON にします。
- ⑪音量つまみを徐々に右側にまわして最適な音量に調整します。
- ⑨低音調整つまみ、⑩高音調整つまみを回して最適な音質に調整します。

4. 設置について

警告

電源コードの上に重い物をのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず重い物をのせてしまうことがあります。

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

注意

電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

電源プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

本機に外部機器を接続する場合は、おのおのの機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

5. 使用環境について

⚠ 警告

❌ この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。

❌ 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

6. 使用方法について

⚠ 警告

❌ 本機の上に水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

❌ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

❌ 本機のすき間などから、内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

❌ 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は当社にご連絡ください。

❌ 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

⚠ 注意

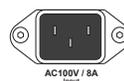
❗ 電源スイッチを切っても、電源の供給は停止しません。電源の供給を完全に停止するためには、電源プラグをコンセントから抜く必要があります。長期間、ご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

7. 保守点検について

⚠ 注意

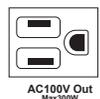
❗ お手入れの際は安全のため、ケーブル関係を接続機器から抜き電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

リアパネル



⑫ 主電源入力コンセント

電源入力端子です。付属の3PACコードを接続して下さい。プラグのアース線は必ず接地して下さい。本機は最大 AC100V/8A 消費します。十分な電源容量をもった元コンセントに接続して下さい。



⑬ 主電源連動出力コンセント

フロントパネルの主電源スイッチに連動して出力されるコンセントです。最大 AC100V/300W までの機器を接続できます。



⑭ エコビューライト出力コンセント

エコビューライトコンセント専用出力です。②エコビューライト電源スイッチに連動して出力が ON/OFF されます。



⑮ アナログ RGB 出力端子

ミニ D-SUB15 ピン型のアナログ RGB 映像信号の出力端子です。④アナログ RGB 入力端子に接続された RGB 映像信号が出力されます。640x400 ドット～2400x1280 ドットのアナログ RGB 映像信号を受け付ける機器に接続して下さい。



⑯ コンポジット映像信号出力端子

コンポジット映像信号の出力端子です。⑤コンポジット映像信号入力端子に接続されたコンポジットビデオ信号が出力されます。



⑰ オーディオ信号出力端子

3.5mm ステレオミニジャックの音声信号を接続して下さい。出力感度は 0.6V ～ 2V、出力インピーダンスは 10kΩ です。



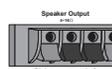
⑱ HDMI 出力端子

HDMI 映像信号の出力端子です。HDMI ケーブルを映像表示機器に接続して下さい。HDMI の音声信号は本機内部のパワーアンプで増幅されスピーカーから出力されます。



⑲ USB 出力端子

USB1.1 または USB2.0 の出力端子です。USB 周辺機器へケーブルを接続して下さい。



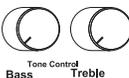
⑳ スピーカー出力端子

本機に内蔵されたパワーアンプの出力端子です。LEFT 端子に左スピーカー、RIGHT 端子に右スピーカーを接続して下さい。接続可能なスピーカーのインピーダンスはそれぞれ 4 ～ 16Ω です。

4Ω より小さいインピーダンスのスピーカーを接続した場合、もしくはスピーカー端子を短絡した場合は本機の安全保護回路が動作しスピーカーから音が出なくなる場合があります。その場合は一度本機の電源を切り再び電源を入れなおして下さい。

3. 各端子説明

フロントパネル

 Power	①主電源スイッチ 本機の電源を ON/OFF します。 本機フロント・リアパネル出力コンセントも連動して ON/OFF されます。 押す度に ON/OFF を繰り返すオルタネートスイッチです。
 EcoView	②エコビューライト電源スイッチ 本機リアパネルのエコビューライトコンセントの出力を ON/OFF します。 ①の主電源スイッチとは連動していません。
 AC100V Out Max300W	③主電源連動出力コンセント フロントパネルの主電源スイッチに連動して出力されるコンセントです。最大 AC100V/300W までの機器を接続できます。
 RGB Input	④アナログ RGB 入力端子 ミニ D-SUB15 ピン型のアナログ RGB 映像信号の入力端子です。640x400 ドット～ 2400x1280 ドットのアナログ RGB 映像信号を接続して下さい。
 Video Input	⑤コンポジット映像信号入力端子 コンポジット映像信号の入力端子です。0.75Vp-p/ サブキャリア 3.4MHz の映像信号を接続して下さい。
 Line Input	⑥オーディオ信号入力端子 3.5mm ステレオミニジャックの音声信号を接続して下さい。入力感度は 0.6V ～ 2V、入力インピーダンスは 10KΩ です。
 HDMI Input	⑦HDMI 入力端子 HDMI 映像信号の入力端子です。出力機器の HDMI ケーブルを接続して下さい。HDMI の音声信号は本機内部のパワーアンプで増幅されスピーカーから出力されます。
 USB Input	⑧USB 入力端子 USB1.1 または USB2.0 の入力端子です。出力機器から出力された USB ケーブルを接続して下さい。
 Tone Control Bass Treble	⑨低音調整つまみ / ⑩高音調整つまみ 本機に接続されたスピーカーの音質調整つまみです。左に回すと各音量が減り、右に回すと音量が増えます。
 Volume	⑪音量つまみ 本機に接続されたスピーカーの音量調整つまみです。左に回すと音量が減り、右に回すと音量が増えます。

8. こんなときは…

映像が表示されない

- 接続機器の電源は入っていますか。 — 接続機器の電源を入れてください。
- プロジェクターの電源は入っていますか。 — 接続機器の電源を確認してください。

映像が切り替わらない

- 接続してしている機器の入力ボタンを押していますか。 — 接続機器の正しい入力切替ボタンを確認してください。

本器が動作しない

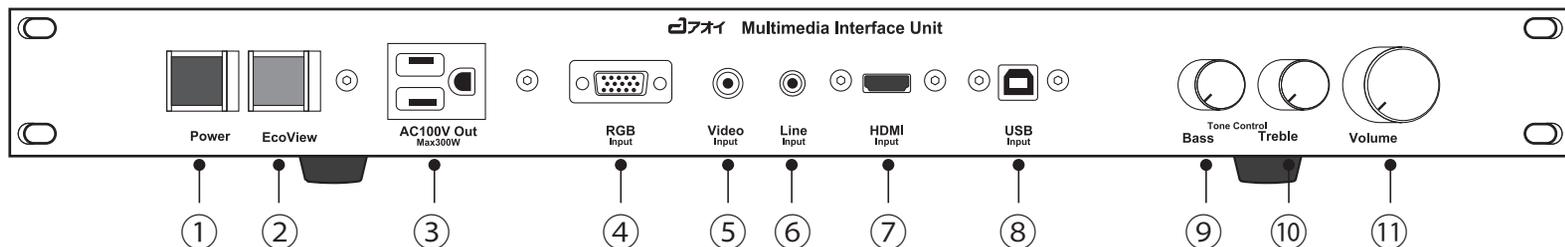
- 本機の電源は入っていますか。 — 主電源スイッチを ON にしてください。
- 本機の電源プラグがコンセントに繋がれていますか。 — 電源プラグがしっかり差し込まれているか確認してください。

音が出ない、もしくは小さい

- 接続機器の音量設定は正しいですか。 — 接続機器の音量設定を確認してください。
- 本機の音量調整は正しいですか。 — 本機の音量設定を確認してください。
- 接続機器の音声ケーブルは正しく接続されていますか。 — 接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- プロジェクターの音声出力端子にケーブルが接続されていませんか。 — 音声出力端子にケーブルが接続されていると、プロジェクター内蔵のスピーカーからは音声が出力されません。
- 音がはずんだ場合 — 入力機器側の音量を下げてください。

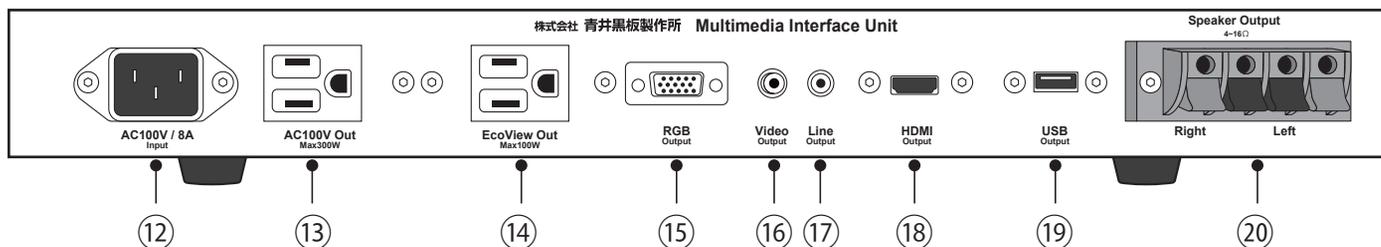
2. 各部の名称

フロントパネル



- ① 主電源スイッチ
- ② エコビューライト電源スイッチ
- ③ 主電源連動出カコンセント
- ④ アナログ RGB 入力端子
- ⑤ コンポジット映像信号入力端子
- ⑥ オーディオ信号入力端子
- ⑦ HDMI 入力端子
- ⑧ USB 入力端子
- ⑨ 低音調整つまみ
- ⑩ 高音調整つまみ
- ⑪ 音量つまみ

リアパネル



- ⑫ 主電源入力コンセント
- ⑬ 主電源連動出カコンセント
- ⑭ エコビューライト出カコンセント
- ⑮ アナログ RGB 出力端子
- ⑯ コンポジット映像信号出力端子
- ⑰ オーディオ信号出力端子
- ⑱ HDMI 出力端子
- ⑲ USB 出力端子
- ⑳ スピーカー出力端子